

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和6年度 入間市公民館運営審議会（第3回）
開 催 日 時	令和7年3月7日（金） 午前9時55分 開会 ・ 午前10時55分 閉会
開 催 場 所	入間市教育センター 3階 会議室
議 長 氏 名	西澤裕子
出席委員(者)氏名	森田匠 伊與田麻利 西澤裕子 中西一敏 塚原とみ子 双木茂芳 岡崎幸子 木下英次 開坂武
欠席委員(者)氏名	
説明者の職氏名	社会教育課 主幹 奥村 芳人
会 議 次 第 (公開 ・非公開の別)	1 開会 2 委員長あいさつ 3 協議事項 (1) 【令和6年度公民館運営審議会まとめ】 世代間交流の推進に向けて 4 報告事項 (1) 令和7年度公民館事業計画について 5 その他 6 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	0名
配 布 資 料	1 【令和6年度公民館運営審議会まとめ】世代間交流の推進に向 けて 2 「世代間交流による地域活動について」事例発表概要 3 令和7年度公民館事業計画
事務局等職員職氏名	教育部部長 浅見泰志、次長 佐藤政史、 社会教育課長 浅川英雄、主幹 奥村芳人、副主幹 片寄智恵 主事 岩崎楓
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

○概要

下記の点について事務局より説明を行う。内容について運営審議委員より確認等のある場合は、質疑応答を行う。

今回審議において特に議決すべき案件はなく、委員及び事務局との間の質疑応答と各委員の意見提出のみが行なわれた。

(質疑応答の詳細については、会議録(3)による)

1 協議事項

(1) 【令和6年度公民館運営審議会まとめ】世代間交流の推進に向けて

2 報告事項

(1) 令和7年度公民館事業計画について

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
西澤議長 (黒須公民館)	本日の出席委員は9名で会議は成立する。それでは、協議事項「『令和6年度公民館運営審議会まとめ』世代間交流の推進に向けて」について事務局から説明願う。
奥村主幹	(「『令和6年度公民館運営審議会まとめ』世代間交流の推進に向けて」について説明)
西澤議長 (黒須公民館)	ただ今の説明について、ご意見、質問等はあるか。 質問なしのため、各委員から一言ずつ、令和6年度公民館運営審議会のまとめについてご意見願う。
森田委員 (金子中学校)	コミュニティ・スクールが始まり、学校運営協議会が設置され、地域との交流を図っている。学校と公民館の活動を上手にマッチングしていく姿は、資料1のとおりである。特に金子地区は、金子小・中学校の卒業生が多いため、より強固に様々な活動ができる関係性だと思う。入間市内でモデルになるような活動が金子地区でできるとよいと思う。
伊與田委員 (扇町屋公民館)	若い世代が公民館に足を運ぶ機会が少ないが、無理のなく世代間交流を進めていく必要がある。また、地域とのつながりは、いざという時に大変力強いものだと思う。防災訓練等の実施で公民館に足を運ぶきっかけになるとよい。また、コミュニティ・スクールの取り組みについて、家にいらっしゃる高齢の方も、何かやりたいという気持ちはお持ちだと思うので、その方たちの気持ちをどうやって向けていくのかということも大きな課題だと思う。
中西委員 (東町公民館)	冬に地域の老人会が焼き芋大会を実施した。地域の子どもたちに焼き芋の引き換え券を事前に配布し、引き換え券を持参した子どもたちと交流を深めた。とてもいい試みであったため、ぜひ続けていただきたいと思う。地域で一番頼りになるのは、子ども達であり、世代間交流は非常に重要である。焼き芋大会を含めて今後様々な活動を続けていきたい。
塚原委員 (東金子公民館)	スポーツ協会では、地区センターの桜祭りや文化祭、スポーツ協会の業務で公民館にお世話になっている。スポーツ大会は、参加者の高齢化、役員の負担軽減から、親子や小さいお子さんが参加できる行事を検討し、少しでも多くの方が参加できる行事にしたいと思う。

発 言 者	発 言 内 容
双木委員 (金子公民館)	中学生とは、文化祭などにボランティアとして参加いただいている。地元の囃子では、山車を引く際に大勢の中学生が参加した。2月に餅つき大会を実施し、約60人の子ども達が参加した。スポーツ協会では、グラウンドゴルフ大会を開催した。長寿会の方々も参加し、楽しく実施できた。地域の方々とは中学校のグラウンドの除草作業を行った。また、スポーツ協会、地区センター、包括支援センター、学校と合わせて、e スポーツやボッチャなどを月1回実施した。来年4月から1年間、不登校の子ども達への支援を検討している。
岡崎委員 (宮寺公民館)	子ども食堂・居場所として、二本木分館を利用している。宮寺・二本木地区センターとのつながりは、地区センターだよりに掲載いただけたことがよかった。今後は、共催として後援いただけることを願う。 子ども食堂が、小学生以上の居場所になっていると思うが、若いお母さん方がボランティアに参加し、一緒に作り上げている。 精神障害ボランティアに関わる中で、調理師免許を取った青年に声を掛けて一緒に活動をしたり、全盲の方に点字でお話を聴いたり、様々な方々と一緒に活動している。今後、スポーツ協会とボッチャを通じてつながっていききたい。赤ちゃんをお世話している会にも声を掛けたがつながらなかった。今後の課題は、街づくりであるため、つながりが増えていくとよいと思う。
開坂委員 (西武公民館)	西武地区は、自治会が活発である。各地区で防災訓練を実施したり、自治会主催の行事に大勢の方が参加したりしている。子ども会も元気に活動している。西武地区のスポーツ協会では、年1～2回でスポーツ協会と老人クラブで体育祭を実施している。 話が変わるが、昨日西武公民館で公民館審議委員会が開催された。その中で、西武公民館の屋根の修繕について話があった。市議会の決議を得てから工事が始まり、長くて7カ月は公民館が使用できないので、ご承知いただきたい。
木下委員 (藤沢公民館)	世代間交流の課題は、非常に多くあると実感した。本当に行わなければならないことも多くあるが、一つ一つ地道に行っていかなければいけないと感じる。一番大事なことは、地域学校協働活動であると思う。上藤沢中学校で茶畑を再興しようとし、地域の方や子どもたちが一緒に活動している。若い子どもたちを中心に地域を盛り上げていかなければならない。また、国際交流もやっていかなければならないと思う。私自身は、藤沢未来ネットの活動を通じて行っていきたい。

発 言 者	発 言 内 容
西澤議長 (黒須公民館)	今年度は世代間交流というこれからの時代に大事なテーマで協議を行ってきたが、各地域でそれぞれ色が違う。木下委員がおっしゃったように少しずつ前に進めていければよいと思う。 3月1日に高倉スマイル広場として今年度最後のイベントを実施した。地域の方、中学生、小学生にお手伝いいただき、総勢で50人近かった。地域の方たちに少しずつ認知され、みんなで協力していこうという体制が整い始めているのかなと思う。時間はかかるが、住みよい安心できる入間を創っていくためには、皆さんお一人お一人の力が大切だと思う。
西澤議長 (黒須公民館)	では、令和6年度の公民館運営審議会の報告として、いただいた意見をもとに事務局で手直しを行い、完成とさせていただくことでよろしいか。 手直し後の完成した報告は、地区センター職員とも共有し、地域の皆さまに親しまれる公民館づくりに役立てていく。 次に、報告事項について事務局から説明願う。
奥村主幹	(報告事項について説明)
西澤議長 (黒須公民館)	今の報告について、質問や意見はあるか。 金子公民館事業の「いるまの男塾」は、他の公民館でも実施していくのか。
片寄副主幹	来年度は金子公民館で実施し、社会福祉協議会では、次の地区は東金子公民館での実施を予定しているが、全地区をまわりたいとのことである。
西澤議長 (黒須公民館)	他にあるか。これをもって報告事項を終了する。 以上で、議長の任を解かせていただく。ご協力に感謝する。
議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和7年 4 月 8 日 議 長 の 署 名 <u>西澤 裕子</u>	

